

商工会女性部はまさに  
元気と安心をお届けしています。

# はちみつ 通信

## 地域資源を活用した ジェラートづくり



富山県商工会女性部連合会

新型コロナウイルス感染拡大により、人々の暮らしが一変し、事業者へも大きな影響をもたらすなか、富山県商工会女性部連合会と上市町商工会女性部は、地域活性化を目的として地域資源を活用したジェラート開発に取り組みました。

富山県商工会女性部連合会では各商工会女性部に呼びかけ、取り組みが可能な県内8商工会（朝日町・入善町・富山市八尾山田・富山市北・射水市・

小矢部市・庄川町・南砺市）が地域資源を選定し、「ジェラート試作開発」に取り組み、約半年間の試行錯誤により味を決め、パッケージは地域の特産品をPRする内容に仕上げ、試作品づくりを行いました。

同年、上市町商工会女性部は、特産品の生姜シロップ「上市でしようが」を活用した「ジェラートDEしようが」の試作開発に取り組みました。

今年3月、この取り組みに加え、す



古着物を有効活用して完成した日傘

## 古着物を日傘にリメイク ホームページでも販売

高取町商工会女性部(奈良県)



でに商品化している庄川町商工会女性部の「ゆず味噌ジェラート」を合わせ、計10種類によるPR発表会（試食イベント）を開催し、大盛況となりました。「コロナ禍でも自分たちのできることで何か地域に貢献したい」「なんとかして地域を盛り上げ、明るく元気にしたい」という思いが県内各地に広がり、地域活性化を目的とした新たな地域連

携や各商工会女性部組織に活力向上の動きが生まれました。今年度は、富山県商工会女性部連合会は結成60周年を迎え、県青連との合同による期間限定の「つながらんまいけ富山ネットショップ」を立ち上げ、販売促進のデジタル化にも挑戦していきます。



01/単独で令和3年度元気な商工会地域づくり支援事業で試作した「ジェラートDEしょうが」（上市町） 02/商品化されていた「ゆず味噌ジェラート」（庄川町） 03/令和3年度元気な商工会地域づくり支援事業で試作したジェラート（朝日町、入善町、富山市八尾山田、富山市北、射水市、小矢部市、庄川町、南砺市）

高取町は、奈良県中南部に位置し、飛鳥時代に推古天皇が「葉狩り」をしたと伝えられている場所で、配置薬販売や製薬業で発展してきました。また、日本三天山城の一つである高取城跡や「町家の雛めぐり」などが開催される土佐街道中心に多くの観光客で賑わっています。

高取町商工会女性部の活動は今まで、古着物を売り、得た収益で海外の井戸採掘支援や日本国内の災害地への寄付を行ってきました。古着物を売るようになったきっかけは部員のなかに不要になった着物があり、高価な着物を一度も袖を通さなかったり、思い出のつまった着物を捨てるのはもったいない、廃棄処分をすることは環境にも優しくない、と思ったからです。

次にこの古着物を利用して「自分たちで何かつくれないか？」と思い始め、今のライフスタイルに合った形でリメイクをすることにしました。

現在では日傘を中心に製作し、町内で開催されるイベントで販売をしています。2020年には自分たちでリメイクした日傘をインターネットでも閲覧できるようにウェブサイトを立ち上げました。

まずは女性部員が楽しみながら参加できるようにすることで部員の増加と部の活性化を図りたいと考えていま

す。これからも地域発展に努め、あわせて社会一般の福祉増進を図ることを目的とする活動を行ってまいります。



日傘の製作風景



女性部のメンバー



日傘の購入は「高取町商工会女性部HP」から